令和１０年度試験研究要望・提案課題提出票（記入例）

【課題番号：番号記入不要】

要望･提案者 氏 名 ＊	*岡山　桃子*	都道府県名＊	*岡山県*	E-mail＊ ※県の部署から提出の場合は記入不要
		電話番号＊	*(086) 123-******	**********@****.*******.**.**

要望・提案者の関係団体等名又は部署名 （農林水産関係団体等又は県農林水産関係部署からの場合は記入）	*○○○○○○センター*

課 題 名	※１提出票につき１課題とする（試験研究内容がイメージできる簡潔な名称とする） ***（例）ももの夏季高温対策***		
分　　野	※要項３に記載の研究所別分野を記入 ***（例）果樹***	対象地域	※指定がなければ「全県」と記入 ***（例）全県***
研究を必要とする 背 景 及 び 理 由 ※現地の実態､問題点 等を具体的に記入	***（例）近年は夏期が異常高温となる年が増えており、ももの安定生産がより困難となっている。特に、2025 年は過去最速で梅雨明けして以降、約１カ月半ほとんど降雨がなかったため、高温過乾燥による小玉や収穫遅延が大きな問題となった。今後もこの傾向は続くと予想されるため、早急な対策が求められる。***		

解決希望年限 （ 希望に☑ ）	☐１～２年以内　　☑３～４年以内　　☐長期間 （パソコン入力の場合は☐をクリック又は左のチェックマークをコピー貼り付け）

項目番号	研　究　内　容 ※技術的問題点など具体的な解決を望む試験研究の内容をできるだけ詳しく記入	期 待 さ れ る 効 果 等 ※問題解決により見込まれる具体的な効果や成果、普及価値を記入	要望･提案先［研究所名］ （該当に☑）
番号記入不要	***（例）効果的なかん水方法の検討*** ***（例）既存のもも園は水源がないあるいは非常に水源が限られるほ場が多いため、簡便かつ少ないかん水量でも効果の上がるかん水方法について検討していただきたい。***	***（例）かん水が困難な園地でも効果的にかん水を行うことが可能となり、生産が安定する。***	☑農　　業 ☐生物科学 ☐畜　　産 ☐森　　林 ☐水　　産
	（例）地表面管理方法の検討 ***（例）もも園の地表面管理には、草生、清耕、防草マルチ、敷わら等があるが、保水性や地温上昇抑制、品質向上等総合的に判断してどのように管理するのが望ましいか検討していただきたい。***	***（例）もも園の管理に最適な地表面管理を行うことで生産が安定する。***	☑農　　業 ☐生物科学 ☐畜　　産 ☐森　　林 ☐水　　産
	（例）高温による収穫遅延の品種間差の同定 ***（例）2025年はおかやま夢白桃、白皇が特に収穫が遅延した。品種により収穫遅延程度に差があるか確認していただきたい。***	***（例）高温で収穫遅延を起こしやすい品種を重点的に対策することが可能となる。また、産地の品種構成を検討する際の参考となる。***	☑農　　業 ☐生物科学 ☐畜　　産 ☐森　　林 ☐水　　産

＊要望・提案は農林水産分野の試験研究について、記入してください。
＊要望・提案者の情報は必ず記入してください。公表する場合、個人情報は非公開とします。
＊要望・提案先に☑を入れた研究所とは、内容によっては異なる研究所で対応する場合があります。
＊センターでは研究の内容ごとに担当者が異なるため、１つの項目番号の中で長文や複数の課題が混在する場合、回答が複雑になる場合があります。募集要項の分野を基準に、１つの項目番号に対して１つの要望を記入していただきますようお願いします。